

次世代育成手当 認定請求書

※受付年月日

千代田区長 殿

次世代育成手当の支給要件の該当性を審査するため、必要な書類を提供すること並びに請求者及び配偶者等の税情報等の公簿等の確認を行うことに同意します。

◎裏面の注意をよく読んでから、太枠内のみご記入ください。

◎字は、楷書(かいしよ)ではっきり書いてください。

提出年月日

年 月 日

請求者	(ふりがな) 氏名			性別	男・女	生年月日	年 月 日			
	住所	千代田区 電話 ()								
	振込先 <small>※請求者名義の口座に限る</small>	金融機関名	支店(所)名	種別	口座番号	名義人(カナ・英字)				
		銀行 信用金庫 信用組合	支店	普通 当座						
配偶者等	配偶者の有無	有・無	(ふりがな) 氏名			生年月日	年 月 日			
	住所	※請求者と別居の場合のみ記入								
児童	(ふりがな) 氏名	続柄	生年月日	同居 別居	住 所 ※請求者と別居の場合のみ記入			監護の 有無	生計 関係	※支給対象 の児童○
			年 月 日	同居 別居				有 無	同一 維持	
			年 月 日	同居 別居				有 無	同一 維持	
			年 月 日	同居 別居				有 無	同一 維持	
			年 月 日	同居 別居				有 無	同一 維持	
			年 月 日	同居 別居				有 無	同一 維持	
			年 月 日	同居 別居				有 無	同一 維持	
			年 月 日	同居 別居				有 無	同一 維持	
※児童 手当 審査 結果	年分所得の合計	控除								
	円	雑損控除額 円	医療費控除額 円	小規模企業共済等 掛金控除額 円	障害者控除額 障害人・特障人 円	寡婦・ひとり親・ 勤労学生控除額 円	施行令第3条第1項 による控除 円			
次世代	審査結果	認定・却下年月日			支給開始年月			手当月額		
	認定 ・ 却下	年 月 日			年 月			円		

(裏)

注意

- 1 住所の欄は、受給者の住民票上の住所を記入してください。
- 2 配偶者等の氏名、生年月日、職業、住所の欄は、2人以上で児童を養育(監護し、かつ、生計を同じくするかまたは生計を維持することをいいます。以下同様です。)している場合に記入してください。「配偶者等」とは、児童を養育する配偶者をいいます。なお、配偶者には、児童を懐胎した当時婚姻の届出をしていないが、請求者と事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含みます。配偶者等の住所の欄は、配偶者等が他の区市町村に住所を有する場合に住民票上の住所を上欄に記入してください。
- 3 18歳以下の児童の欄は、請求者が養育をする18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある全ての子について、記入してください。
- 4 「生計関係」の欄は、次によって記入してください。
 - ① 「同一」は、児童が請求者自身の子である場合や請求者が未成年後見人又は父母指定者である場合で、請求者がその子と生計を同じくしているときに○で囲んでください。
 - ② 「維持」は、児童が請求者自身の子でない場合で、請求者がその子の生計を維持しているときに○で囲んでください。
- 5 この請求書には、次の書類を添えて提出してください。なお、当該書類により証明すべき事実を公簿等によって区長が確認することができるときは、当該書類は省略することができます。
 - ① 児童が請求者自身の子であり、請求者がその児童と別居している場合は、請求者のその児童に対する養育の状況を明らかにすることができる書類
 - ② 児童が請求者自身の子でない場合は、父母とその児童との養育関係及び請求者とその児童との養育関係を明らかにすることができる書類
 - ③ 生計を同じくしない配偶者等と別居し、児童と同居している場合は、当該事実を明らかにすることができる書類